

→ 一般的な用途例

→ ローリー配管

ローリー車から液受けします。



ストップバルブ受け



ボールバルブ受け



フランジ受け (標準)

→ 内部配管

液の注入時における液面たたきの防止やエアバブリングなど、多用途に使用されます。また、タンク上部からの液の吸い上げ用で使用する場合もあります。



→ ドレン

タンク下部に設置されるドレンには、大きな液圧力がかかるため、融着フランジのご使用を強くお勧めしています。

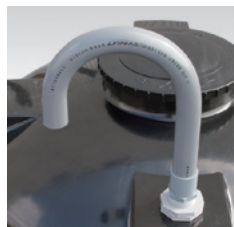
→ 予備座

将来の拡張に備え、タンク上部に設けます。



写真は、ドレン用途で一般的な融着フランジ+フランジ式ボールバルブ+閉止フランジの組み合わせ例です。

 エア抜き



U型
サイズ50A以下の
エア抜きに使用



U型アミ付
虫などがタンク内に侵入するのを防ぎます。
65A以上はエルボ型

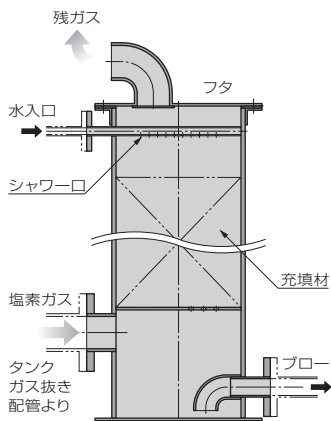


M型
コンパクトタイプの
エア抜き。サイズ
は50A以下



エルボ型
サイズ65A以上の
エア抜きに使用

● ヒュームスクラバー



塩酸タンク内に発生した塩素ガスを槽内に誘導し、水シャワーリングによって簡易的に塩素ガスを希釈し、少量の残ガスを放出する装置です。ガスの処理容量によって、大小2タイプをご用意しております。タンク容量2000L以下は小型、3000L以上は大型でお客様には推奨しています

❗ ご使用上の注意

1. タンクからヒュームスクラバーへのガス抜き配管は最短距離にしてください。
2. タンクからの配管途中にバルブを取り付けしないでください。バルブが「閉」になっていると、タンク内の液を出す際に、タンク内が真空状態になりタンクがへこむ原因となります。
3. タンクに液を入れる際、注入が完了するまではヒュームスクラバーに大量の水を継続して供給してください。(通常は少量の水で結構です。)
4. ヒュームスクラバーの水には、溶け込んだ塩素が混入されていますので、ブロー口から所定の場所まで配管し、排水の処理には十分注意してください。
5. 長期間使用されますと、充填材にスケールが付着し、シャワーリング効果が無くなりますので、年に数回、上部フタを取り外し、充填材の洗浄をしてください。

設置型タンク
薬注タンク
埋設タンク
コンテナタンク